



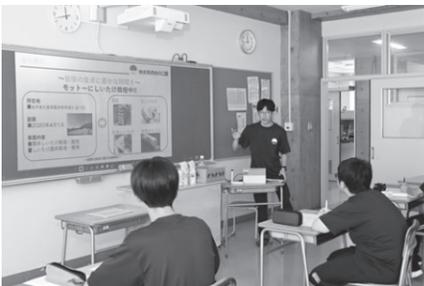
梅沢 政隆  
リポーター



大久保勝男  
リポーター

## 先輩との交流で視野を広げる

教えて先輩！～社会人から学ぶ進路～ 9月13日



高校生に説明を行う事業者

一般社団法人久慈青年会議所が高校生と地域で働く若者の交流会を開催。久慈東高等学校の1年生約150人が参加し、興味のある職業の先輩から仕事やアドバイスを聞きました。竹花丞生さんは「自分に合った仕事を選んでいると感じました。参考にしたいです」と述べました。

## 有事に備え訓練

久慈国家石油備蓄基地で緊急放出実技訓練 9月5日



タンカーを係留しホースの接続訓練を実施

久慈国家石油備蓄基地で、10年ぶりとなる緊急放出実技訓練が行われました。訓練では、原油をタンカーへ積み込むための係留や安全操作手順などを確認。日本地下石油備蓄(株)の渡辺守代表取締役専務は「今後も関係者で情報共有し、緊急対応力を高めたいです」と語りました。

## 悪質業者によるトラブルを防ごう

第2回高齢者教育事業いきいき講座 9月12日



消費のことで困ったら消費生活センターに相談

夏井市民センターで第2回高齢者教育事業いきいき講座が開かれ、21人が参加しました。久慈広域消費生活センターの職員が、契約の前に身近な人に相談することや訪問販売の注意などを市内であった相談事例を交えて講義。身近な内容で、有意義な講座になりました。(梅沢)

## 想像力が膨らむ！楽しい時間

サトシンさん絵本読みまショー 7月28日



園児からプレゼントを受け取るサトシンさん(上)物語作りを体験する木道さん姉妹(右)

人気絵本作家サトシンさんが、認定こども園かわぬぎで絵本ライブを開催。絵本の読み聞かせや即興で物語をつくる「おてて絵本」などを行い、交流を楽しみました。おてて絵本に挑戦した木道莉良さん、莉音さんは「やりとりが楽しくて夢中になりました」と笑顔を見せました。

## 地域の祭りを支援

助成金目録贈呈式 9月6日



目録を掲げる山本えり子秋まつり実行委員会会長と有賀盛岡支社長

明治安田生命保険相互会社が秋まつり実行委員会へ、助成金を贈呈しました。助成は令和元年から4度目。有賀盛岡支社長は「地元の元気プロジェクトとして祭りを支援しています。昨年見た秋まつりがすばらしく、継承しながら続けていってほしいです」と語りました。

## ヨガで心も体もすっきり爽快

初心者向けヨガ教室 8月26日



丁寧な指導でヨガを体験する参加者

長内市民センターが、初心者を対象にヨガ教室を開催しました。講師は市出身で、県内で人気のインストラクター佐藤忍先生。参加者10人は腹式呼吸でインナーマッスルを鍛えることなどを教わりながら爽快な汗をかき、最後に瞑想をして心も体もスッキリさせました。(大石)



1/選手のプレイに熱い視線を送る扇久保選手 2/ブラジリアン柔術に出場しパスガードを狙う田子内虹汰さん(右) 3/果敢にパンチを繰り出す村田在音さん(右) 4/県内のほか、東北や北海道、千葉県などから公式戦に参加

## なくそう、海洋プラスチックごみ

久慈地域合同清掃活動～久慈地区会場～ 8月24日



岩場や草むらなども丁寧にごみ拾い

久慈地区公衆衛生組合連合会が、みちのく潮風トレイルの清掃活動を行いました。ボランティアを含め約30人が参加し、北侍浜野営場の遊歩道や駐車場などでごみ拾いを実施。この活動は、洋野町や野田村の海岸でも行われ、久慈地域全体で海の環境保全に取り組みしました。

## 一緒に歌って踊るコンサート

キッズファミリーコンサート「アンパスムジカ」 8月4日



アンダーパスを囲み掛け声を合わせる園児

歌手のアンダーパスが畑田保育園で「アンパスムジカ」を開催しました。ドレミの歌やさんてつうたなどを披露。最後はたらりら久慈Ver. を合唱し、会場には笑顔が溢れました。十文字琥音さんは「たらりらが大好き！一緒に歌って楽しかったです」と目を輝かせました。

# まちのわだい

## 総合格闘技のアマチュア戦を初開催

第1回おぎちゃんフリーファイト 8月25日

久慈市出身のプロ総合格闘家・扇久保博正選手が主催するアマチュア修斗公式戦「第1回おぎちゃんフリーファイト」が、三船十段記念館で開催されました。小学生から50代までの約30人が、さまざまなカテゴリーで出場。参加者たちは持てる力を最大限に発揮し、激しい戦いを繰り広げました。市内から参加し、観客の前で初めて試合に臨んだ村田在音さんは「もっと強くなり、観客を盛り上げられるような選手になりたいです」と決意を語りました。

閉会のあいさつで扇久保選手は「地元でプロの試合開催することが私の夢です。今日はその第一歩だと思います。この大会を続け、東北の格闘技を盛り上げていきたいです」と思いを語りました。

## 戦後79年目の夏

令和6年度久慈市戦没者追悼式 8月28日



献花を行う市遺族会の米内会長

久慈市戦没者追悼式が市内催事場で行われ、遺族ら約70人が戦争で亡くなった822人の冥福を祈りました。市遺族会の米内肇会長は「今日の平和は尊い犠牲の上に成り立っていることを心に刻み、祖国の繁栄と平和を守り抜くために努力し続けます」と追悼の言葉を述べました。

## 県民を試合に招待

日本製鉄釜石シーウェイブス表敬訪問 9月12日



▶申込…上の二次元コードから  
▶期限…10月15日



日本製鉄釜石シーウェイブスの坂下功正総監督らが市を表敬訪問し、シーズンに向けた抱負を語りました。釜石シーウェイブスは県民を試合に招待する取り組みをしており、10月19日に盛岡で開催されるヤクルトレビズ戸田戦のペアチケットが、抽選で5組10人に当たります。



八木沢万寿美  
リポーター



小渡 正利  
リポーター



大石 純夫  
リポーター